

# とらぱ

学校・家庭・地域

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER

CLIP Vol.18

学校を変える。教育が変わる。

平成14(2002)年3月31日発行 広島県教育委員会

## CONTENTS

教育改革は、「待ったなし」の重要課題です。  
完全学校週5日制をめざすもの  
発見ひろしま 子どもプラン  
平成14年度広島県教育関連施策  
確かな学力を身につけるために  
信頼される学校づくりのために  
豊かな心を育むために  
家庭・地域を学びの場とするために  
教育改革へ！ 新たな3つの計画・答申  
ジュニアスポーツ計画2002  
障害児教育基本構想策定委員会答申  
広島県幼児教育ビジョン検討会議提言  
高校教育改革  
県立高等学校の通学区域が変わります  
授業料等の納入について  
授業料などの減免制度  
広島県高等学校等奨学事業  
スポレクひろしま情報  
おでかけガイド

## 新たな「教育県ひろしま」の創造

# 教育改革は、「待ったなし」の重要課題です。

学校では

きめ細かな指導体制  
基礎・基本の徹底  
考える力の育成

- 教職員の指導力向上  
学校運営体制の確立  
学校評価の導入  
わがまちの教育支援

学校がめざすテーマ

確かな学力  
を身につける

信頼される  
学校  
をつくる

家庭・地域がになうテーマ

豊かな心  
を育む

家庭・地域  
で学ぶ

生徒指導の充実  
道徳教育の充実

家庭教育の支援  
文化・スポーツ・  
体験活動の充実

家庭・地域では

## 広島県の教育力の結集

平成14年度の教育改革予算と施策が決まりました。中面をご覧ください。



## 完全学校週5日制が4月からスタート

おはよう

と声をかけたら、

おはよう  
ございます!

と子どもの元気な声が返ってくる。

そんな風景が「あたりまえ」になってほしいと思います。

学校では、「あいさつをしよう」と教えます。  
家庭や地域では「笑顔であいさつをかわしたら本当に、気持ちがいいね」と感じさせてください。

完全学校週5日制は、子どもたちに豊かな生活体験などをさせることをねらいにしています。「休日が増えるだけ」にしないためには、家庭や地域の皆さんの力がとても大切です。子どもたちに声をかけてください。子どもたちといっしょに活動してください。その中から、子どもたちは何か大切なものを身につけていくはずですよ。

## 今度の週末は みんなでGO!



広島県 広島県教育委員会 (社)広島県観光連盟  
広島県観光キャンペーン実行委員会

完全学校週5日制の実施にあわせ、子どもたちの体験活動のために、旅行会社に開発・実施していただくおすすめプランです。家族や地域、グループでご利用ください。

例えばこんなプランが企画されています

- ちょっとボランティア  
観光地の清掃など、ちょっとしたボランティア活動の入ったコース
- はっけんプラン  
個人では普段入ることのできない、遺跡や工場などでの体験ができるコース
- キッズプラン  
リーダーなどの指導や引率で子どもだけで参加できるコース

「発見ひろしま子どもプラン」は「ひろしままなびネット」などで公開しています。ご覧ください。http://www.manabi.pref.hiroshima.jp/

目じるしは  
コレ!

# 豊かな心

を育むために

## 問題行動などの対策に取り組みます

### 新 生徒指導重点校の支援

いじめ、暴力行為、不登校や中途退学などの生徒指導の問題解決をめざす重点校(県立高校5校、公立中学校25校)を指定し、教員の重点的な配置や指導主事の継続的な訪問支援などを行います。

### スクールカウンセラー配置

「心の専門家」であるスクールカウンセラーの配置校を倍増し、教育相談体制を確立します。

## 新 広島県豊かな心を育むネットワーク推進事業(HUMENプロジェクト)

「豊かな心を育むひろしま宣言」を発信して県民ぐるみ運動を展開する機運を醸成するとともに、学校教育における「道徳の時間」、家庭や地域におけるしつけなどの教育の充実を図ります。

## 幼児教育の充実を図ります

### 「広島県幼児教育ビジョン」の策定

幼児期の教育の重要性と基本的なあり方、今後の幼児教育の方向性を示します。  
下段「広島県幼児教育ビジョン検討会議提言」もご参照ください。

### 幼・保、小連携教育推進

県内6地域を指定して、幼稚園、保育所、小学校が、教員や保育士の相互交流などの連携を図り、小学校への円滑な接続をめざした活動を支援します。

## 3大プロによる感動体験

広島が誇る3大プロ(広島交響楽団、サンフレッチェ広島、広島東洋カープ)の演奏者や選手を学校に派遣し、子どもたちが直接プロの演奏や技術、生き方にふれる感動体験を提供します。



# 平成14年度 県教育改革予算

しいなか  
めるために  
の予算が

平成  
12年度  
31  
億円

平成  
13年度  
63  
億円

平成  
14年度  
90  
億円

## 「ひろしま教育の日」

「ひろしま宣言」(仮称)を発表し、県民総参加の教育改革の  
を図ります。

フォーラムを開催

「教育の日」表彰

「週間」などの実施(ひろしま教育ウィーク)

## 家庭・地域を学びの場とするために

### 家庭の教育力の向上を図ります

子どもの「生きる力」を培ううえで家庭教育は重要な役割を果たします。広島県は家庭教育の学習機会の提供や父親の参加促進事業、子育て支援のためのネットワーク形成などを通して、家庭の教育力の向上に取り組んでいきます。

#### 新 父親の家庭教育参加促進

父親を考えるフォーラム  
父親のための家庭教育出前講座

#### 子育て学習を全県で展開

子育ての時期に応じたすべての親が参加する機会を活用し、子育ての悩みや不安の解消を図っていきます。

妊娠期子育て講座  
就学時健診などを活用した子育て講座  
思春期の子どもを持つ親のための子育て講座



### 身近に学習・文化・スポーツの場を設けます

子どもたちが、地域で美術やスポーツにふれる機会を拡大するための施策を展開します。

#### 奉仕活動、体験活動の充実

子どもたちが社会参加してさまざまな体験ができる機会を広げます。

#### 県立美術館などの 常設展入館料の無料化

小・中・高校生を対象に、県立美術館や博物館の常設展を無料開放します。

#### 総合型地域スポーツクラブの 設立・育成

子どもから高齢者まで地域の人々がさまざまなスポーツに親しめる総合型地域スポーツクラブの設立・育成を支援します。



#### 第15回全国スポーツ・レクリエーション祭開催

会期：平成14年10月5日(土)～8日(火) 4日間

会場：広島県内21市町

種目：都道府県代表参加種目18、フリー参加種目7、合計25種目

4面に「第15回全国スポレク祭ホームページ」のご案内を掲載しています。ご覧ください。

## 豊かな3つの計画・答申

### 委員会答申

議の結果が、平成14年3月に

### 大限に伸ばす教育 教育

向性が次のとおり示されました。

らう学校及び養護学校の

性の向上

けて取り組んでいきます。

### ジュニアスポーツ計画2002

青少年期におけるスポーツ活動は、子どもたちの健全育成に重要な役割を担っています。

4月からスタートする完全学校週5日制を踏まえ、広島県教育委員会では、21世紀における青少年期の豊かなスポーツ環境の充実を図ることを目的に「ジュニアスポーツ計画2002」を策定しました。

詳細は、教育長ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>

計画の主な施策

#### 運動部活動における部員数の減少と指導者不足への対応

目標 生徒が希望するスポーツに取り組めるような環境の整備

#### 完全学校週5日制への対応

目標 学校と地域が連携した子どものスポーツ活動の充実

#### 青少年期のスポーツ活動振興への対応

目標 スポーツ活動への関心の高揚とすそ野の拡大

#### 近隣校における複数校合同運動部活動の試行

運動部への外部指導者の導入拡大  
地域のスポーツクラブ単位での学校体育団体主催大会への参加

#### 放課後や週末に小学校体育施設においてスポーツ体験の場を設定

競技団体によるスポーツ教室の開催  
総合型地域スポーツクラブの設立・育成  
運動部活動における定期的な休養日の設定(土・日曜のいずれか1日の設定が目標)

#### 競技団体主導による一貫指導システムの構築

運動部が幅広く選択できるような通学区域弾力化(中学校)



広島県では、子どもたちのために  
充実したスポーツ環境を整備していきます。

(注) は14年度に取り組む方策 将来に向けて取り組む方策

# 確かな学力

を身につけるために

## 義務教育改革を推進します

### 小・中学校少人数授業

小学校1・2年生、中学校1年生で一人一人に応じたきめ細かな指導を行い、学校の生活や勉強に順応できるようにします。

#### 【拡充】小学校1・2年生はばたきプラン

小学校1年生を対象にした少人数授業または複数教員による授業を小学校2年生に拡大して実施します。新2年生は1年生の時と同じ指導体制で勉強できます。

#### 【新】中学校1年生はつらつプラン

学習環境が大きく変わる中学校1年生に対しても、学級平均30人を超える学校の特定教科(国語・数学・英語)の授業で少人数授業等を実施し、基礎学力の定着を図ります。



### 小・中学校基礎学力定着プロジェクト

児童生徒の基礎学力の確実な定着をめざし、研究校による実践研究や基礎学力定着状況の検証を行い、一人一人に応じた指導方法などの工夫・改善に努めます。

#### 【新】「基礎・基本」定着状況調査

調査時期:平成14年6月25日(火)実施  
調査対象:広島県内のすべての市町村立小中学校の小学校5年生、中学校2年生

#### 研究校による実践研究

基礎学力の定着のための研究校で習熟の程度に応じた指導やグループ別指導、繰り返し指導など指導法の研究や開発を行います。

### “朝の読書”実施

読書は、子どもたちの基礎学力や考える習慣を育て、豊かな感性や創造性を育みます。県内の全公立学校で、「朝の読書」活動を実施し、子どもたちの「読んで理解する力」や「ことばの力」を養います。

## 高校教育改革をさらに推進します

### 高等学校学力向上対策事業

全県立高等学校で、シラバス(年間授業計画)を作成・公表することにより、計画的な学習指導、指導内容や方法の工夫・改善をさらに進めます。

#### 学力向上対策重点校

県全体の学力向上のモデルとなる重点校21校を指定し、その取組みを重点的に支援するとともにその成果をすべての高校へ広めます。

#### 【新】広島県共通学力テスト

対象:公立高校1・2年生  
教科:国語・数学・外国語  
生徒が自分の学習の達成度をチェックできるとともに、学校が学力向上対策の成果やこれまでの授業のすすめ方などを評価できるしくみを設けます。

## 職業人としての力を養成します

### 高校生職業能力ステップアップ事業

高校生が産業界に関心を持ち、職業に対する基礎的な能力を身につけられるよう、さまざまな事業を継続・拡大して展開します。

#### インターンシップの拡充

学習内容や将来の進路などに関連した就業体験(インターンシップ)を支援します。

#### キャリアアドバイザー派遣

企業等の実務経験者を学校へ派遣し、生徒に実際の企業活動や就業内容を理解させます。

### このほか

#### 広島県高等学校等奨学事業

広島県独自の奨学金制度がスタートします。

詳細は4面をご覧ください。

#### 併設型中高一貫教育校新設

6年間の計画的・継続的な指導により、生徒の個性や能力の最大限の伸長を図る学校として新設します。教育改革の象徴として、平成16年度の開校をめざします。

設置の概要(予定)	設置場所:東広島市
	併設型中学校:12学級(1学年4学級)
	併設型高等学校:18学級(1学年6学級)

# 広島県

財政状況が厳しく  
教育改革を進め  
前年の1.4倍  
認められました

平成14年度  
17億円

## 信頼される学校づくりのために

### 人事管理の適正化に取り組みます

#### 新たな教職員人事評価制度の導入

自己申告による目標管理及び能力・実績を重視する給与・任用制度を導入します。

平成14年度.....一部の学校において試行

平成15年度.....すべての学校で実施

#### 「指導力不足等教員」の人事管理の確立

指導力不足等教員の対応にかかるシステムを整備し、平成14年度から実施します。

#### 学校経営管理の適正化と効率化の推進 など

主任の明確化・機能化を図り、学校経営組織の見直しをすすめます。小・中学校の学校事務の共同化など学校事務の機能強化を図ります。

### 小・中・高等学校長の連携を支援します

### 公立学校に学校評価システムを導入します



教育活動全般について客観的・総合的に評価して、その結果を公表することで「教育の質の向上」を図ります。

平成14年度.....広島県における標準的な学校評価システムを構築

平成15年度.....すべての公立学校へ「学校評価システム」を導入、または導入指導

### 「わがまちの教育」を支援します

市町村教育委員会が各地域の特色を生かした教育改革を主体的に推進できるよう支援します。

市町村教育委員会の広域連携

通学区域の弾力化

小・中学校適正配置

義務教育改革の先進的施策の計画策定、事業展開への支援

## 11月1日は

「豊かな心を育むひるしま教育」実現に向けて盛り上げます

豊かな心を育む

「ひるしま教育」

“学校へ行こう”

## 広島県幼児教育ビジョン検討会議

「幼児教育の充実に向けて」  
提言の概要 平成14年3月25日

### 幼稚園・保育所

#### 「子どもがつながる」教育

基本的な生活習慣、体力など「つながる基礎」を培おう  
「人とかがわる力」を育て、社会性の基礎を培おう  
「本の読み聞かせ」を大切に「ことば育て」を充実しよう  
自然や本物に「ふれる」「体感する」保育を充実しよう

#### 「教員・保育士」がつながる

人事交流や合同研修の推進  
首長部局・教育委員会の連携  
市町村における私立幼稚園に対する窓口の設置  
保育公開や研究発表の推進

### 小学校

#### 「育ちがつながる」教育

相互理解の推進 幼児児童の交流

#### 幼保小連携

教員・保育士の交流

### 家庭

#### 「親がつながる」子育て支援

子育てサロンの設置 子育て情報の提供  
多様な保育サービス

### 地域

#### 「地域でつながる」地域ぐるみ保育

子育てボランティア、保育ボランティア あいさつ運動の展開  
幼児教育に関する「振興計画」の策定

## 教育改革へ！ 新たな

### 障害児教育基本構想策定委

障害児教育の方向性について答申が提出されました。

平成13年5月に設置されました広島県障害児教育基本構想策定委員会の審議を経て、教育長に答申として提出されました。

県民の願いや期待に応える  
障害児教育  
専門性に基づく障害児教育  
の推進

この答申では、  
能力や可能性を最大  
「生きる力」を培う  
を視点に今後の障害児教育の基本的方

障害の種類、程度に応じた適正な就学指導  
総合型の養護学校及び高等養護学校の設置並びに盲学校、聾学校の適正配置

特殊教育教諭免許状取得の推進、研修の充実など、教員の専門性の向上  
その他障害児教育の推進に関すること

今後、答申に基づき、平成14年度に障害児教育ビジョンの策定に向け

# 家族で遊ぼうホリデー おでかけガイド

略記号の見方  
 (A) = 内容 (B) = 場所  
 (C) = 参加対象者 (D) = 申込先  
 (E) = 時間 (F) = 問合せ

詳細については、(A) にご確認ください。  
 (B) には、盲・ろう・養護学校の児童・生徒などを含まず、(C) の表記がないものはどなたでも参加できます。

4月14日(日)  
 展示解説会 特設展示コーナー  
 「平成13年度新指定広島県重要文化財」から  
 (A) 講師 当館職員 (B) 10時30分～11時30分 (C) 常設展示室  
 (D) 広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513

環境写真展「生き続ける青い星」  
 19世紀から現代までの百数十年の間に大変動した人類にかかわる環境を国際的に著名な写真家75人の作品192点を通して文化的・歴史的・社会的な視点から見つめ直す写真展です。  
 4月16日○～6月2日○  
 広島県立美術館3階企画展示室 082(221)6246

4月20日(土)  
 ロビーコンサート  
 (A) 弦楽四重奏などの演奏会 (B) 13時～14時 (C) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

4月20日(土)～6月9日(日)  
 特別収蔵展「大昔の謎を解くーやさしい考古学入門ー」  
 (A) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

4月23日が「子ども読書の日」に制定されました。  
**「子ども読書の日」記念キャンペーン**  
**ひろしまおはなしの旅2002**  
 4月20日Uを中心に県内各地で展開  
**公立学校で「県内一斉朝の読書活動」**  
 4月23日○  
**読書フォーラム** 4月27日U (B) 13:30～16:30  
 (D) 広島市青少年センター  
 講演や音楽と「本」とのジョイントなど多彩な内容を企画しています。気軽にお立ち寄りください。

4月21日(日)  
 講演会「近代の誕生ー人類と環境の関係をめぐってー」  
 (A) 講師 今村仁司(東京経済大学教授) (B) 13時30分～  
 (D) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

4月27日(土)  
 記念講演会「道具のルーツを探る」  
 (A) 講師 岡崎環(宮島町歴史民俗資料館副館長) (B) 14時～15時30分  
 (D) 広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513

5月5日(日)  
 茶摘まつり(茶会)  
 (A) 古くから八十八夜に行われていた茶摘行事を再現し、あわせて新茶と抹茶で接待する茶会を催します  
 (B) 10時～15時 (C) 縮景園 ☎082(221)3620

5月11日(土)  
 文化財講座第1回「謎解き考古学ー勾玉の謎を解くー」  
 (A) 講師 当館職員 (B) 14時～16時 (C) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

5月18日(土)  
 パネルディスカッション「身近な環境問題に取り組むー環境教育の素材を中心にー」  
 (A) パネラー 調整中 (B) 14時30分～ (C) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

5月18日(土)  
 ロビーコンサート  
 (A) 弦楽四重奏などの演奏会 (B) 13時～14時 (C) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

5月18日(土)  
 ふどきの丘体験教室「古代の玉をつくろう」  
 (B) 10時～12時 (C) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

5月26日(日)  
 講演会「山登りから熱帯雨林へー環境写真を撮り続けてー」  
 (A) 講師 水越武(写真家) (B) 10時30分～ (C) 広島県立美術館 ☎082(221)6246

6月1日(土)  
 文化講演会  
 (D) 広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513

6月1日(土)  
 ふどきの丘体験教室「土笛をつくろう」  
 (B) 10時～12時 (C) 広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881

6月8日(土)  
 第62回こども博物館教室  
 (D) 広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513

**募集** 小・中学校で教育の補助をしていただける方を募集します！  
 1 応募資格 現在求職活動中であり、教員の職務を補助するにふさわしい資質・能力及び教育に対する熱意のある方  
 2 申し込み期日 平成14年4月1日～(随時)  
 3 面接・選考 別途通知します。  
 4 申し込み先 教育事務所及び広島市教育委員会

## 新しい県立高等学校全日制普通科の学区図

すべての地域の生徒たちの学校選択の幅を広げるため、平成15年度入試から通学区域の見直しをしました。

区分	現行	改正後	
通学区域	普通科	15学区	専門学科は現行どおり全県一円選抜( )については全県一円 これまで受検できていた学校が通学区外になった場合は、引き続き受検ができるように「重複地域」として指定しています。
	普通科(総合選択制の学校)		
	普通科コース	隣接学区を含む	
	総合学科		
他学区からの入学限度枠(調整率)	5%	30%	6学区制の普通科に適用

## 授業料等の納入について

平成13年度以降入学生生の授業料等の額

区分	金額		
授業料	全日制課程	9,300円	
	定時制課程	年間履修単位数20単位以上	2,200円
		年間履修単位数15～19単位	1,780円
		年間履修単位数10～14単位	890円
	年間履修単位数9単位以下	470円	
専攻科	9,700円		
受講料	通信制課程 1単位の履習につき	250円	

授業料は毎月、受講料は受講開始の月に納入

県立高等学校の授業料および受講料は、県の条例に従って、期限内に納入していただくことになっています。なお、授業料の納入が滞る場合は、広島県立高等学校学則により出席停止あるいは退学となることがあります。

## 県立高等学校生が対象です。授業料などの減免制度

県立高等学校に在学する生徒や、その学費を負担している保護者が一定の基準に該当する場合、授業料および受講料の減額や免除を受けることができる制度です。

たとえば、こんな場合に利用できます。  
 傷病・失業・その他の理由により収入が得られなくなった場合または著しく減じた場合  
 保護者などが災害などにより損害を受けた場合  
 保護者などが生活扶助を受けている場合  
 母子家庭で、母親の市町村民税が所得割非課税の場合  
 保護者などの個人事業税が減免または市町村民税が非課税・免除の場合  
 保護者などの国民年金掛金や国民健康保険の保険料が免除の場合  
 定時制課程または通信制課程に在籍している勤労学生

**手続き**  
 制度の利用を希望される方は、学校まで申し出てください。申請書などをお渡ししますので、必要事項を記入し、必要な書類を添えて提出してください。

**減免の開始月**  
 申請書を提出された翌月から減免されます。ただし、4月中に申請書を提出された場合は、4月から減免されますので、できるだけ早く申請書を提出してください。

## 奨学金制度が新しくできました。

勉学意欲がありながら、経済的な理由により修学が困難と認められる高校生および高等専門学校生に対して、広島県が奨学金を貸与します。

**広島県高等学校等奨学事業の内容**

貸付者	広島県
貸付月額	日本育英会高校奨学金と同額
	国立 自宅通学 18,000円
	自宅外通学 23,000円
	私立 自宅通学 30,000円
	自宅外通学 35,000円
貸付利息	無利息
貸付対象	高等学校または高等専門学校に学 平成14年度の新1年生から学年進行 保護者が広島県内に住所を有すること 経済的理由により修学が困難であること 学習状況が良好であること
併給禁止	国制度に係わる奨学資金との併給は禁止 (日本育英会高校奨学金、母子・寡婦修学資金等)
貸付期間	貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限
償還期間	貸付終了後6月据置後、10年以内の期間に償還
償還免除	死亡、傷病等により償還ができないと認められるときは免除
貸付人員	350人程度

第15回全国スポーツ・レクリエーション祭 公式サイト

http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/sporec/

平成14年10月5日～8日に開催する第15回全国スポーツ・レクリエーション祭「スポレク広島2002」の公式ホームページです。祭典の概要・開催種目・会場情報はもちろん、祭典マスコット「アビー」の日記コーナーやスポーツクラブ・サークル情報など、楽しく役に立つ情報がいっぱい！また、祭典までのいろいろな情報も随時掲載します。みなさん、どんどんアクセスしてください。

問合せ  
 全国スポレク事務局  
 082(504)9420

学校での子どもたちのイキイキとした姿や、教育改革に取り組み学校の姿など、広島県の教育現場の取組みを紹介いたします。みなさんのところへ取材にきます。身近な情報をお寄せください。

子どもたちの素顔を見てね！

放送時間 HTV 広島テレビ  
 第2・第3日曜日17時15分～17時30分

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。  
**【教育長ホームページ】** <http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/> **【郵送】** 〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課企画広報室 宛 (「ホットライン」と明記してください)  
**【県政もみじファクス】** FAX082(224)1122 ボックス番号80034